

| | |
|-------------------|--------------------------|
| 平成 2 1 年度 実施事業 | 事務事業名 老人クラブ運営費補助金 |
|-------------------|--------------------------|

| 区分 | 番号 | 名 称 |
|--------|-----|--|
| 章 | 1 | やさしさと共生するまち |
| 節 | 3 | 誰もが安心して暮らせるまちをつくる |
| 施策 | 2 | 高齢者福祉の確立 |
| 小分類 | 1 | 長寿社会の基盤づくり |
| 主要な施策 | 1 | 高齢者の生きがいづくりの場と機会の充実 |
| 事務事業番号 | 004 | 事務事業コード 13211004 事業開始年度 昭和 4 5 年度 事業終了年度 平成 - 年度 |

| | | | |
|------|------|------------|-------------|
| 会計種別 | 一般会計 | 予算書上の事務事業名 | 老人クラブ運営費補助金 |
|------|------|------------|-------------|

| | | | |
|-----|-------|-------|--------|
| 部 名 | 保健福祉部 | グループ名 | 社会福祉 G |
|-----|-------|-------|--------|

| | |
|-----------------|--|
| 統合前または名称変更前の事業名 | |
|-----------------|--|

事務事業の目的と成果

| | |
|--------------------------|--|
| 対象 | (何を対象にまたは誰を対象にした事務事業なのかを具体的に記載ください) 市内各地区の老人クラブ |
| 手 段 (事業の内容・活動) | (目指す姿を実現するためにどのような手法で行うのか、事業の内容を具体的に記載ください) 市内各地区の老人クラブの行う事業を推進するため、補助金を交付し支援する。 主な事業 ・社会奉仕事業 ・世代間交流、交通安全運動 ・ゲートボール、パークゴルフ大会、室内ゲーム大会 ・芸術活動 等 |
| 目 指 す 姿 (成果) | (事務事業を実施することでどのような状態にしたいのか具体的に記載ください) 高齢者の社会参加を促進し、高齢者相互の交流を図り地域社会に貢献するとともに、高齢者福祉の充実を図る。 |
| 根 拠 法 令 等 | (事業を実施する際、根拠となる法令・条例・規則・要綱等の名称をすべて記載ください) 老人福祉法 |

指標の推移

| 区 分 | | 単位 | 区分 | 21年度 実績 | 22年度 目標 | 23年度 目標 | 24年度 目標 | 25年度 目標 |
|----------|--|----|-----|------------|------------|------------|------------|------------|
| 成果 指標 | | 人 | 目標値 | 3,000 | 3,000 | 3,000 | 3,000 | 3,000 |
| | | | 実績値 | 2,360 | | | | |
| | | | 目標値 | | | | | |
| | | | 実績値 | | | | | |

事業費の推移

| 区 分 | | | 単位 | 21年度 決算 | 22年度 当初予算 | 23年度 見込 | 24年度 見込 | 25年度 見込 | 23～25年度 合計 |
|---------------------------------|-------|-----------------|-------|------------|--------------|------------|------------|------------|---------------|
| 事業 の 財 源 内 訳 | 国庫支出金 | 名称 | 千円 | | | | | | 0 |
| | 道支出金 | 名称 老人クラブ運営事業補助金 | 千円 | 864 | 864 | 777 | 777 | 777 | 2,331 |
| | 地方債 | 名称 | 千円 | | | | | | 0 |
| | その他 | 名称 | 千円 | | | | | | 0 |
| | 一般財源 | 名称 | 千円 | 1,447 | 1,546 | 1,603 | 1,603 | 1,603 | 4,809 |
| 合 計 | | | | 2,311 | 2,410 | 2,380 | 2,380 | 2,380 | 7,140 |
| (参考) 上記事業を実施する上で 必要となる人件費 | | | 職 員 | 千円 | 763 | 799 | | | |
| | | | 嘱 託 員 | 千円 | 0 | 0 | | | |
| | | | 臨時職員 | 千円 | 0 | 0 | | | |
| | | | 合 計 | 763 | 799 | | | | |

担当グループによる事務事業評価の内容

| 1. 事務事業の妥当性について | | | |
|---|---|---|--|
| 今後市が事業 主体として実施 していくことは 妥当ですか？ | → | 妥当である 妥当ではない | → 妥当である理 由、妥当では ない理由は何で すか？ 各地区の老人クラブの活動を通じて高齢者の 交流の場を広げ、生きがいづくりを推進するた め支援する必要がある。 |
| 2. 事務事業の成果について | | | |
| 成果はあがっ ていますか？ | → | 成果があがっている どちらかといえばあ がっている 成果があがらない | → 成果があがっ ている理由、あ がらない理由はな んですか？ 高齢者の社会参加を促進することができる。 |
| 3. 事務事業の成果向上について | | | |
| 成果を向上さ せることはでき ますか？ | → | 大きく向上させるこ とができる 少し向上させるこ とができる 向上させることは できない | → どのよう にして 向上させま すか？ 向上させるこ とができない理 由は何ですか？ 加入者の増加を深め活性化を図る。 |
| 4. 事務事業の経済性・効率性について | | | |
| 成果を落とさ ずにコスト（予 算や人工、所要 時間）を削減す ることはでき ますか？ | → | 削減できる 削減できない | → どのよう な方法 でコストを削 減しますか？ 削減できない理 由は何です か？ 補助金の見直しにより、H19年度は団体割 の区分ごとに1万円を減額、H20年度はさら に1万円を減額するとともに、会員割を1人当 たり100円減額して実施している。 |

担当グループによる評価

| | | |
|-----|----------------------------------|--|
| 改 善 | 左記の評価 を選択した 具体的な理 由（根拠） | 老人クラブ活動を通じて交流の場を深めることにより、生きがい等高齢者福祉を充実 させることが必要ではあるが、クラブ会員の減少などから厳しい財政状況が続くと見ら れるので、老人クラブと共同でクラブ会員確保に向けた周知活動を続けたい。 |
|-----|----------------------------------|--|

総合的な評価（当該事務事業の方向性）

| | | |
|-----|----|---------------------|
| 改 善 | 備考 | 担当グループの案通り改善を進めるべき。 |
|-----|----|---------------------|

評価の種類

- 拡大（事務事業の規模や経費を拡大し、これまで以上に強力に推進する事務事業）
- 維持（現状の対象や目指す姿、手段などに変更が無く、今後も実施する事務事業）
- 改善（現状の手段や経費などを見直し、成果指標の向上等を行う必要がある事務事業）
- 休止（暫定的に休止する事務事業）
- 終了（当初から決められていた事業期間が終了または成果品等が完成し、目的を果たした事務事業）
- 廃止（当該事務事業の予定を変更し、廃止する事務事業）